

|           |              |
|-----------|--------------|
| 出前授業・模擬選挙 | 模擬議会・議員との交流  |
| 地方公共団体主体  | 他の機関(税務署)と連携 |
| 小学生等      | 中学生          |

|            |             |
|------------|-------------|
| 若者議会・こども議会 | 座談会等        |
| 高校生        | 大学生・短大生・高専生 |

|                |
|----------------|
| 大学・若者グループ等との交流 |
| 特別支援学校生        |

|                       |
|-----------------------|
| 【参考】<br>学校・民間団体が主体の取組 |
| 若者層<br>(10～20代)       |

## ⑬湯前町（熊本県）（人口3,608人）※令和5年1月1日現在

# 「子ども議会」でまちづくりへの一般質問

### ■取組の概要

- 湯前中学校の3年生が議員になりきり、住環境や産業の振興等、まちづくりについて町執行部と意見交換する「子ども議会」を実施。



### 実施概要

|          |                         |
|----------|-------------------------|
| 実施年度     | 平成29年度から新型コロナ期間中を除き毎年開催 |
| 対象者      | 湯前中学校3年生                |
| 参加者数     | 3学生全生徒25名（令和5年度）        |
| 事業規模（予算） | なし                      |

### ■実施の経緯

#### <取組を開始するに至った経緯>

- 議会改革の一環として、平成29年度に、「こどもたちが政治への関心を深め、町の未来について考える機会をつくろう」と町議会改革調査特別委員会が企画し実施した。

#### ■実施の体制

##### <庁内の実施体制>

- 議会事務局2名・教育課学校教育係2名が調整担当。事前の学校内説明等は各課より若手職員が担当。
- 議会当日は議長が議事を進行し、町長・教育長・各課長が質問への回答を行った。

### ■取組の効果・成果

- 「子ども議会」での体験により生徒たちが、主体的にまちづくりの一端にかかわることができたことは大きな成果である。生徒自身が、この経験を活かし、この町の課題を考え、どのように関わっていくかを意識しながら成長していただくことを期待する。
- これまでの提案から事業化されたものもあり、まちづくりの推進力としても欠かせないものとなっている。
- 参加した生徒からは、町の運営に携わる機会を貴重な体験だと思ふ感想や、執行部がしっかりとこどもの意見を聞いて、答えを出してくれることへの感謝、議会という固いイメージが払拭されたこと等の感想が得られている。



#### <これから取組を始める団体へのメッセージ>

私たち大人の固定観念に捉われないこどもたちの目線での提案は、新たな気付きになり、まちづくりにも欠かせません。

★より詳しい情報はこちらへ 【広報湯前】

[https://www.town.yunomae.lg.jp/kiji0033142/3\\_3142\\_shiryou1\\_4aiqlhnc.pdf](https://www.town.yunomae.lg.jp/kiji0033142/3_3142_shiryou1_4aiqlhnc.pdf)



## ■取組のステップとポイント

### ① 事前準備

#### 【実施3か月前】学校との打合せ

- ・中学校の校長、教頭、担当教員と議会事務局、教育委員会で打合せを実施。

#### 【実施2か月前】事前学習の実施

- ・町職員が中学校において、総合計画等の町の計画を説明する事前学習を実施。

#### 【実施1か月前】一般質問の準備

- ・生徒を数班に分け、各班でテーマを決めて、「子ども議会」当日に向けた一般質問の準備を実施。
- ・準備にあたり、必要に応じて生徒から町職員への協議等を実施。

#### <当日の流れ> ※令和5年度は10月上旬に開催

- ・議会本会議場で「子ども議会」を開催。
- ・議長が議事を進行。町議会と同じ方法で生徒が議員として一般質問を行い、町執行部が回答。議員・教員も傍聴により参加。

#### 【質問内容・テーマ】

##### 1班 湯前町を豊かにするための取り組み

- ① 町のお金はどれぐらい余裕があるのか
- ② 近隣市町村等との連携強化は具体的に何をしているのか
- ③ 人吉球磨特産品巡りを企画してはどうか

##### 2班 空き家対策

- ① 年々増えている空き家の活用について
- ② 空き家をグランピングやジム等に活用できないか

##### 3班 成人の福祉・子どもの福祉・子どもの健康

- ① お酒やたばこ以外のストレス解消のための取り組み
- ② 少子高齢化対策での親子ふれあいの場が必要でないか
- ③ 虫歯を減らす取り組み
- ④ 野菜を育てるイベント

##### 4班 イベントへの参加者を増やす取り組み

- ① 町内すごろくと湯前町ウォークラリーの開催

##### 5班 スマート農業

- ① スマート農業を推進するためのクラウドファンディング活用

#### 【ポイント】

- ・生徒の事前学習の時間を設け、質問の仕方や内容に関するアドバイス、専門用語の解説や町の取組等の説明を町職員から行い、議会当日は課題解決提案型の一般質問を主体とした。
- ・事前学習はより年齢に近い若手職員から説明することでより伝わるように工夫している。また、若手職員自身の総合計画への理解促進効果も狙っている。



事前学習の様子

#### 【ポイント】

- ・高校受験に影響を与えないような時期に実施するように工夫している。
- ・6班で一般質問に取り組むが、すべての生徒が1回は発言できるように留意した。

### ② 取組実施



1. タブレットを片手に、練り上げてきた質問や提案を伝える
2. 議員になりきって挙手
3. 閉会後はほっとした表情も
4. 事前の聞き取りは役場職員との交流の場に
5. 町執行部の答弁に耳を傾ける

「子ども議会」での一般質問の様子

### ③ 実施後

- ・議会だよりでの「子ども議会」の内容報告

[https://www.town.yunomae.lg.jp/gikai/kiji0033238/3\\_3238\\_4804\\_up\\_h4a6hxjk.pdf](https://www.town.yunomae.lg.jp/gikai/kiji0033238/3_3238_4804_up_h4a6hxjk.pdf)

- ・生徒より感想文の提出